

特別支援学級 生活単元学習 学習指導案

令和〇年〇月 〇日 (〇) 第 〇校時
 場 所 特別支援学級教室
 生 徒 数 計14名
 指 導 者 教諭 〇〇 〇〇 (T1)
 教諭 〇〇 〇〇 (T2)
 教諭 〇〇 〇〇 (T3)

1 単元名 「防災について学ぼう ～“もしも”に備えて防災グッズを準備しよう～」

2 単元について

(1) 学級及び生徒の実態

本校の特別支援学級には1年生から3年生までの計14名が在籍しており、自閉症・情緒障害学級が2学級〇名、知的障害学級が1学級〇名からなる。身辺処理などの基本的な生活面は概ね自立しているが、持ち物や提出物の管理、必要なことを自ら確認し準備する力には課題がある。また、自分の住所や電話番号などの基本情報を正確に把握していない生徒も多く、緊急時に自分や家族の情報を適切に伝えることが難しい。さらに、多くの生徒は東日本大震災以降に生まれており、大きな地震を実際に経験していないため防災を自分ごととして捉えることが難しく、防災意識や備えへの関心も全体的に低い傾向が見られる。

(2) 単元について

こうした実態を踏まえ、本単元では「防災」をテーマに、防災に関する理解と意識の向上を目指して学習を進める。日本各地で頻発する地震や台風、洪水などの自然災害の種類や特徴について学び、特に大地震が発生した際にライフラインの停止や物資不足など、生活にどのような影響が及ぶかを具体的に考えられるようにしたい。また、防災グッズの役割や使い方を知り、災害に備えることの大切さを実感できるようにする。本時では、災害時や避難所生活など、普段とは異なる環境の中でも工夫して生活できるように、新聞紙や不要プリントなど身近なもので食器を作る方法を身につける。本単元を通して、生徒が防災を自分ごととして捉え、家族と防災について話し合うことができるきっかけとなるように留意する。

(3) 指導・支援について

防災に関する知識や理解に個人差があるため、絵や写真、実物などを使ってわかりやすく伝えられるようにする。指示や説明は簡潔にし、視覚的にも示すことで、生徒が理解しやすいよう工夫する。体験活動では手順書を配付し、視覚的に確認しながら作業を進められるようにする。つまずきや困難が見られる生徒には、目印や見本、手本を示すほか、必要に応じて手を添えるなど個別に支援し、達成感を持てるようにする。

3 単元の目標

- ・自然災害の特徴や防災グッズの役割について理解することができる。
- ・災害時の生活課題に対して自分なりの工夫を考え、体験活動などを通して表現・共有することができる。
- ・防災に関心をもち、災害を自分ごととして捉えながら、積極的に学習に取り組もうとすることができる。

4 指導計画 (9時間扱い)

過程	学習内容 【5か条との関連】	ねらい	時間
I	自然災害の種類と特徴を理解し、安全に身を守る方法を考えよう。【第1条】【第2条】	・自然災害の種類や特徴を理解し、自分の身を守る方法を考えることができる。	2
II	災害時にできなくなることを知り、生活への影響を考えよう。【第2条】	・災害時にはライフラインが使えなくなることを理解し、生活への影響に気づくことができる。	1
III	防災グッズの種類と災害時に役立つ身近なものを知り、その使い方や活用法について学ぼう。【第2条】	・避難生活に必要な防災グッズの種類や、災害時に役立つ身近なものの使い方を理解し、その活用法に気づくことができる。	2
IV	紙食器の作り方を学ぼう。【第4条】	・新聞紙や不要プリントなど、身近なもので紙食器を作る方法を身につける。	本時 (1/2)
V	マイ防災グッズを準備しよう。【第2条】【第5条】	・必要な防災グッズを考え、発表することができる。	2

教科別の指導「家庭科」で
ティッシュケースを制作

教科別の指導「国語」で、意見文や
感想文を書く・述べる学習

教科別の指導「社会」で
日本で起きやすい自然災害を知る学習

5 本時の学習 (6/9時)

(1) 共通目標

- ・作り方シートを確認しながら、手順通りに紙食器を作ることができる。

(2) 生徒の実態

No.	名前	本単元に関する実態
1	A	・具体的な指示や視覚支援を行うことで、防災について考え、活動に取り組むことができる。 ・教員の支援を受けることで、自分の考えや思いを言葉で語ったり、記述したりすることができる。
2	B	・防災について自分で考え、主体的に活動に取り組むことができる。 ・自分の考えや思いを言葉で語ったり、記述したりすることができる。
3	C	・端的な伝え方や視覚支援、個別に確認を行うことで、防災について考え、活動に取り組むことができる。 ・教員の支援を受けることで、自分の考えや思いを言葉で語ったり、記述したりすることができる。
4	D	・具体的な指示や視覚支援を行うことで、防災について考え、活動に取り組むことができる。 ・教員の支援を受けることで、自分の考えや思いを言葉で語ったり、記述したりすることができる。
5	E	・視覚支援や個別に確認を行うことで、防災について考え、活動に取り組むことができる。 ・自分の考えや思いを言葉で語ったり、記述したりすることができる。
6	F	・防災について自分で考え、主体的に活動に取り組むことができる。 ・自分の考えや思いを言葉で語ったり、記述したりすることができる。
7	G	・防災について自分で考え、主体的に活動に取り組むことができる。 ・自分の考えや思いを言葉で語ったり、記述したりすることができる。
8	H	・端的な伝え方や視覚支援、個別に確認を行うことで、防災について考え、活動に取り組むことができる。 ・教員の支援を受けることで、自分の考えや思いを言葉で語ったり、記述したりすることができる。
9	I	・具体的な指示や視覚支援を行うことで、防災について考え、活動に取り組むことができる。 ・教員の支援を受けることで、自分の考えや思いを言葉で語ったり、記述したりすることができる。
10	J	・防災について自分で考え、主体的に活動に取り組むことができる。 ・自分の考えや思いを言葉で語ったり、記述したりすることができる。
11	K	・端的な伝え方や視覚支援、個別に確認を行うことで、防災について考え、活動に取り組むことができる。 ・教員の支援を受けることで、自分の考えや思いを言葉で語ったり、記述したりすることができる。
12	L	・防災について自分で考え、主体的に活動に取り組むことができる。 ・自分の考えや思いを言葉で語ったり、記述したりすることができる。
13	M	・端的な伝え方や視覚支援、個別に確認を行うことで、防災について考え、活動に取り組むことができる。 ・教員の支援を受けることで、自分の考えや思いを言葉で語ったり、記述したりすることができる。
14	N	・端的な伝え方や視覚支援、個別に確認を行うことで、防災について考え、活動に取り組むことができる。 ・教員の支援を受けることで、自分の考えや思いを言葉で語ったり、記述したりすることができる。

(3) 個別の指導内容及び目標

No.	名前	具体的な指導内容	個人目標
1	A	・イラストや見本と同じ形にするために、番号を確認し、順番に作る。矢印や紙の向きにも注意する。	・1工程ずつ確認しながら、手順通りに紙食器を作ることができる。
2	B	・イラストと同じ形にするために、番号を確認し、順番に作る。矢印や紙の向きにも注意する。	・1枚のシートを活用して、自ら考え手順通りに紙食器を作ることができる。
3	C	・イラストや見本と同じ形にするために、番号を確認し、順番に作る。矢印や紙の向きにも注意する。	・1工程ずつ確認しながら、手順通りに紙食器を作ることができる。
4	D	・イラストや見本と同じ形にするために、番号を確認し、順番に作る。矢印や紙の向きにも注意する。	・1工程ずつ確認しながら、手順通りに紙食器を作ることができる。
5	E	・イラストと同じ形にするために、番号を確認し、順番に作る。矢印や紙の向きにも注意する。	・1枚のシートを活用して、自ら考え手順通りに紙食器を作ることができる。
6	F	・イラストと同じ形にするために、番号を確認し、順番に作る。矢印や紙の向きにも注意する。	・1枚のシートを活用して、自ら考え手順通りに紙食器を作ることができる。
7	G	・イラストと同じ形にするために、番号を確認し、順番に作る。矢印や紙の向きにも注意する。	・1枚のシートを活用して、自ら考え手順通りに紙食器を作ることができる。
8	H	・イラストや見本と同じ形にするために、番号を確認し、順番に作る。矢印や紙の向きにも注意する。	・1工程ずつ確認しながら、手順通りに紙食器を作ることができる。
9	I	・イラストと同じ形にするために、番号を確認し、順番に作る。矢印や紙の向きにも注意する。	・1枚のシートを活用して、自ら考え手順通りに紙食器を作ることができる。

10	J	・イラストと同じ形にするために、番号を確認し、順番に作る。矢印や紙の向きにも注意する。	・1枚のシートを活用して、自ら考え手順通りに紙食器を作ることができる。
11	K	・イラストと同じ形にするために、番号を確認し、順番に作る。矢印や紙の向きにも注意する。	・1枚のシートを活用して、自ら考え手順通りに紙食器を作ることができる。
12	L	・イラストと同じ形にするために、番号を確認し、順番に作る。矢印や紙の向きにも注意する。	・1枚のシートを活用して、自ら考え手順通りに紙食器を作ることができる。
13	M	・イラストや見本と同じ形にするために、番号を確認し、順番に作る。矢印や紙の向きにも注意する。	・1工程ずつ確認しながら、手順通りに紙食器を作ることができる。
14	N	・イラストや見本と同じ形にするために、番号を確認し、順番に作る。矢印や紙の向きにも注意する。	・1工程ずつ確認しながら、手順通りに紙食器を作ることができる。

(4) 展開

時間	学習活動	○生徒の活動 ◎予想される生徒の反応 □指導者の主な指示・発語等 ※支援の手だて *評価の観点 ★「草加っ子の学びを支える授業の5か条」との関連	資料等		
5分	1 はじめの挨拶をする。	○あいさつをする。	写真 見本		
	2 前時の学習を振り返り、本時の学習内容を知る。	<input type="checkbox"/> 前回の学習を思い出してみましょう。 <input type="checkbox"/> スライドを見ながら、前時の学習内容を振り返る。 <input type="checkbox"/> 今日は、紙食器の作り方を学びます。学習の流れを説明します。			
30分	3 本時の目標を知る。	<input type="checkbox"/> 今日の目標は「作り方シートを確認しながら、手順通りに紙食器を作ることができる。」です。 ★第1条「学習課題を明らかにする」 ※目標をテレビに提示して理解を促す。(T1)	作り 方シ ート 見本		
	4 紙食器を作る。	★第4条「学んだことを活用する場を設ける」 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%;">ACDHMN (めくり式)</td> <td style="width:50%;">BEFG I JKL (1枚のシート)</td> </tr> <tr> <td> <input type="checkbox"/>準備をする。 <input type="checkbox"/>作り方シートを見ながら作る。 (不要プリント、新聞紙、チラシ等) <input type="checkbox"/>番号や説明、イラストを手がかりに1工程ずつ手順通りに折っている。 <input type="checkbox"/>違う折り方をしている。 ※折り方が適切でない場合は、言葉かけや目印を示したり、見本を提示したりして、正しい折り方に気づけるようにする。 *作り方シートを1工程ずつ確認しながら、手順通りに紙食器を作ることができたか。 </td> <td> <input type="checkbox"/>準備をする。 <input type="checkbox"/>作り方シートを見ながら作る。 (不要プリント、新聞紙、チラシ等) <input type="checkbox"/>作り方シートを確認しながら自分で考えて手順通りに折っている。 <input type="checkbox"/>違う折り方をしている。 ※折り方が適切でない場合は、言葉かけや目印を示して、正しい折り方に気づけるようにする。 *1枚のシートを活用して、自ら考え手順通りに紙食器を作ることができたか。 </td> </tr> </table>		ACDHMN (めくり式)	BEFG I JKL (1枚のシート)
ACDHMN (めくり式)	BEFG I JKL (1枚のシート)				
<input type="checkbox"/> 準備をする。 <input type="checkbox"/> 作り方シートを見ながら作る。 (不要プリント、新聞紙、チラシ等) <input type="checkbox"/> 番号や説明、イラストを手がかりに1工程ずつ手順通りに折っている。 <input type="checkbox"/> 違う折り方をしている。 ※折り方が適切でない場合は、言葉かけや目印を示したり、見本を提示したりして、正しい折り方に気づけるようにする。 *作り方シートを1工程ずつ確認しながら、手順通りに紙食器を作ることができたか。	<input type="checkbox"/> 準備をする。 <input type="checkbox"/> 作り方シートを見ながら作る。 (不要プリント、新聞紙、チラシ等) <input type="checkbox"/> 作り方シートを確認しながら自分で考えて手順通りに折っている。 <input type="checkbox"/> 違う折り方をしている。 ※折り方が適切でない場合は、言葉かけや目印を示して、正しい折り方に気づけるようにする。 *1枚のシートを活用して、自ら考え手順通りに紙食器を作ることができたか。				

15分	5 本時の学習を振り返り、感想を書く。	<input type="checkbox"/> 今日の学習を振り返り、感想を記入します。 <input type="checkbox"/> 今日の学習の振り返りと感想をプリントに書く。 ★第5条「学習のまとめと振り返りの時間を設ける」 ※タイマーを使用して、開始と終了を明確にする。(T1) ◎本時を振り返り、考えたことを文章で表している。 ◎自分の考えをうまく文章にできず、しばらく考え込んでいる。 ※2分経っても書き始めない生徒には、言葉かけをしたり、一緒に考えたりする。(T1、2、3)	プリント
	6 まとめたことを発表する。	★第3条「児童生徒が表現し、交流する場を設ける」 ◎進んで発表する。 ◎発表者の話を集中して聞くことが難しい。 ※声をかけたり、肩をたたいたりして、注意を促す(T2、3)	
	7 片付けをする。	<input type="checkbox"/> 記名した紙食器と作り方シート、感想用紙はかごの中に入れてください。 <input type="checkbox"/> 指示を聞いて、提出物を指定の場所に提出する。 ※指示が理解できていない生徒には、言葉かけを行い、理解を促す。(T1、T2、3)	
	8 おわりの挨拶をする。	○あいさつをする。	

6 評価

(1) 共通目標に係る評価

- ・作り方シートを確認しながら、手順通りに紙食器を作ることができたか。

(2) 個人目標に係る評価

A	・1工程ずつ確認しながら、手順通りに紙食器を作ることができたか。
B	・1枚のシートを活用して、自ら考え手順通りに紙食器を作ることができたか。
C	・1工程ずつ確認しながら、手順通りに紙食器を作ることができたか。
D	・1工程ずつ確認しながら、手順通りに紙食器を作ることができたか。
E	・1枚のシートを活用して、自ら考え手順通りに紙食器を作ることができたか。
F	・1枚のシートを活用して、自ら考え手順通りに紙食器を作ることができたか。
G	・1枚のシートを活用して、自ら考え手順通りに紙食器を作ることができたか。
H	・1工程ずつ確認しながら、手順通りに紙食器を作ることができたか。
I	・1枚のシートを活用して、自ら考え手順通りに紙食器を作ることができたか。
J	・1枚のシートを活用して、自ら考え手順通りに紙食器を作ることができたか。
K	・1枚のシートを活用して、自ら考え手順通りに紙食器を作ることができたか。
L	・1枚のシートを活用して、自ら考え手順通りに紙食器を作ることができたか。
M	・1工程ずつ確認しながら、手順通りに紙食器を作ることができたか。
N	・1工程ずつ確認しながら、手順通りに紙食器を作ることができたか。

(3) 指導に係る評価

- ・口頭での説明だけでなく、絵や見本を提示して理解を促したり、必要に応じて個別支援を行ったりして手順通りに紙食器を作ることができたか。